

西日本医学生学術フォーラム 2020

West Japan Medical Student Academic Forum 2020

プログラム・抄録集

Programs & Abstracts

会期：2020年11月28日（土） 13:00～17:30

会場：各大学 遠隔開催



秋の東温市（愛媛大学医学部の所在地）

プログラム

11：30～13：00 Zoom 接続・動作確認

13：00～13：20 開会式

進行司会 佐藤安里紗、木原奈那子 愛媛大学医学部医学科 4 年
開会宣言 大角翔太 愛媛大学医学部医学科 5 年
開会あいさつ 山下政克 愛媛大学医学部長
進行上の諸注意 木上侑香 愛媛大学医学部医学科 4 年

13：20～14：35 口演発表 1

座長：大角翔太（愛媛大学 5 年）、木上侑香（愛媛大学 4 年）

14：35～14：50 休憩

14：50～16：05 口演発表 2

座長：木原奈那子（愛媛大学 4 年）、佐藤安里紗（愛媛大学 4 年）

16：05～16：20 休憩

16：20～17：00 特別講演

「研究者を目指す医学生：初期研修をしないという選択」

座長：宇都宮諒（愛媛大学 4 年）

演者：愛媛大学医学部医学科 6 年 武田遥奈

演者：筑波大学大学院博士課程 1 年 宮西和也

17：00～17：10 閉会式

閉会あいさつ 山口輝昌 愛媛大学医学部医学科 5 年

17：10～17：30 参加者会議（学生も参加できます）

次回開催について

口演発表のご案内

発表時間 9分、討論時間 3分とします。

タイムキーパーが、次のタイピングでベルを鳴らします。

ベル1回：8分 (発表終了1分前)

ベル2回：9分 (発表終了)

ベル3回：12分 (質疑・応答終了)

ZOOMでの発表になります。特段のご事情がない限り、カメラをオンにし、お顔が見える形で御発表ください。カーソルで図示してください。

- ▶ パソコンや接続状況の不調などの場合、次演者と順番を入れ替わっていただく可能性がございます。次演者の方は、あらかじめ発表のご準備を入念にお願いいたします。

参加・視聴される皆様へ

ZOOM ウェビナーによる遠隔開催のご説明

第五回 西日本医学生学術フォーラムは、「ZOOM ウェビナー」を用いて開催いたします。
開催手順、および注意点は以下の通りです。

1. 開催日が近づきましたら、接続に用いるリンクの URL およびパスコード情報を記載した「招待状」を、フォーラム事務局より参加登録をされている方全員にお送りします。発表内容の漏洩回避等のため、接続にはフォーラム事務局からの承認が必須です。追加の参加登録は開催日前日まで受け付けておりますが、人物照会のため必ず各大学の世話人の先生を通じてフォーラム事務局宛て（愛媛大学：田中 潤也 <jtanaka@m.ehime-u.ac.jp> および 大角 翔太 <d401011u@mails.cc.ehime-u.ac.jp>）へご連絡ください。

ZOOM ウェビナー上におけるお名前の表示を、「**大学名・氏名（ふりがな）**」で登録してください。



◀PC、タブレットから



◀スマートフォンから

“名”に「演題番号（発表する方のみ）大学名」を、“姓”に「氏名（ふりがな）」を入力してください。

参加者の方の表示名は、ホスト（座長/司会）、パネリスト（発表者）のみが閲覧でき、参加者同士では閲覧できません。

2. 「招待状」に記載の日時になりましたら、リンクから接続をお願いいたします。

3. 本接続では、音響面のトラブル回避のため、司会者あるいは座長が「ホスト」として以下の操作を通じて参加者のご発言を制御いたします。

- 挨拶や発表、質問にて“発言を行う方”を「パネリスト」と称します。「パネリスト」としての接続では、音声のミュートが解除され、発言とともに自撮り画像が全参加者に配信されます（自撮りカメラが機能している場合）。
- 発表開始前は座長のみが「ホスト」接続されており、全参加者は視聴のみの接続です。発表者をご自分の順番が来ましたら「パネリスト」としての接続に切り替わりますので、「共有」機能を用いてスライドを映写、ご発表をお願いいたします。ご発表後は視聴のみの参加者としての接続に戻ります。
- 接続の不調などトラブルがあった場合、フォーラム事務局にお電話（089-960-5241）ください。可能な限りのご協力をいたしますが、業者などの専門的技術者が入っているわけではありませんので、技術的限界がございますことをご了承願います。原則としてご参加のみなさまの自助努力をお願い申し上げます。

質問・コメント・回答は、ZOOM ウェビナー上にて以下のような方法で行います。

あらかじめ、ご理解いただきますようお願いいたします。

- 質問・コメントのある方は、ZOOM ウェビナーの挙手機能を利用する、または Q&A への入力にておこなってください。挙手は発表終了後をお願いします。チャット機能は使用しないでください（前回のアナウンスから変更しております）。
- 挙手の方を優先して、座長が質問者を指名しミュートを解除します。口頭（ライブ）で質問してください。
- 音声を介さずに質問・コメントをしたい方は、ZOOM ウェビナーの Q&A により、当該演題の発表・質疑時間中いつでも可能です。
- 座長が Q&A からの質問を選択し、座長が口頭で演者に対して質問をします。演者は口頭で回答してください。

演題一覧

口演発表 1

座長：大角翔太（愛媛大学 5 年）、木上侑香（愛媛大学 4 年）

1. 抗がん剤治療における副作用に対する新規抗酸化剤の有効性の検討

清水 多聞 大阪大学医学部 3 年

2. Wnt シグナル標的遺伝子 Lysozyme の、癌細胞における機能解析

山村 収天 大阪大学医学部 3 年

3. MR1 拘束性 T 細胞の腫瘍由来抗原の同定に基づく臨床応用

藤井彰太郎 山口大学医学部 4 年

4. 悪性腫瘍の転移・浸潤に対する Chloride intracellular channel protein 2 の抑制効

果

早瀬絵理香 愛媛大学医学部 3 年

5. 血管攣縮と癌細胞遊走の両病態を予防・阻止し得る新規分子 T の発見

白坂 菜津子 山口大学医学部 4 年

6. シスプラチン誘発腎障害に対する 5-HT₃ 受容体拮抗薬の影響

藤山 暁彦 徳島大学医学部 3 年

口演発表 2

座長：木原奈那子（愛媛大学 4 年）、佐藤安里紗（愛媛大学 4 年）

7.1 細胞遺伝子発現データを用いたヒト腎における尿酸輸送モデルの作成

坂口 義彦 奈良県立医科大学医学部 6年

8. 薬物の副作用に関連する部分構造の探索

三浦 亘揮 三重大学医学部 3年

9. 公共データベースを用いた既存薬のリポジショニングについて

新川 龍太郎 三重大学医学部 2年

10. 肺線維症憎悪に関与する新規血球系遺伝子の解析

北野統己 岡山大学医学部 5年

11. 水素含有生理食塩水の管腔内投与による小腸移植後の虚血再灌流障害軽減効果

瀬谷海月 岡山大学医学部 3年

12. マイクログリア起炎症反応に対するグルタミン代謝系の関与

山口輝昌 愛媛大学医学部 5年

特別講演

「研究者を目指す医学生：初期研修をしないという選択」

座長：宇都宮諒（愛媛大学4年）

ケース1

「愛媛大学医学部医学科から、初期研修をせずに東北大学大学院に進学する！」

愛媛大学医学部医学科 6年 武田遥奈

ケース2

「愛媛大学医学部医学科から、初期研修をせずに筑波大学大学院に進学した！」

筑波大学大学院博士課程 1年 宮西和也